特別講義のお知らせ

エヴァ・パワシュ=ルトコフスカ博士

ワルシャワ大学日本学科教授

Profesor Dr. Ewa Pałasz-Rutkowska



「鉄のカーテン」とポーランド・日本関係

―国交回復などの諸問題―

*講義は日本語で行なわれます。事前予約不要、どなたでも聴講できます。

日時 2018年5月18日(金)午後4時45分-6時15分

場所 東京大学文学部 3 号館 7 階 スラヴ語スラヴ文学演習室

住所:東京都文京区本郷7-3-1 東京大学本郷キャンパス内 交通:地下鉄丸ノ内線・大江戸線「本郷3丁目」、南北線「東大前」などから徒歩10分

エヴァ・パワシュ=ルトコフスカ博士は、ワルシャワ大学日本学科教授。日本史・日本ポーランド関係史を中心に多くの業績があり、主著の一つ『日本・ポーランド関係史』(アンジェイ・ロメルと共著)は邦訳されています(柴理子訳、彩流社)。ワルシャワ大学は東京大学と協定を結び、長年にわたって学術交流を積極的に進めてきましたが、パワシュ=ルトコフスカ教授はその交流の中心的な役割を担う存在です。

問合せ先 東京大学文学部現代文芸論研究室 03-5841-7955